

糸高PR新聞

立高出会
県学校員
湯魚学委
新糸等版

裏面も
見てもね

糸高の新制服決定

女子はスラックス&ネクタイ選択可能

君の行動が地域を救う原動力に！ 明日を拓く選択を

女子はスラックス(二種類)とネクタイも選択可。



「軽い!」副会長の菘澤純君と執行部の渡辺夏さんに着て貰いました。



今、高校生の一割弱は急拡大する通信制高校に在籍しています。各自の学びのペースに柔軟に対応できる通信制は「個別最適な学び」としては確かに優れているでしょう。各学校の規模が縮小



ハッキングポケット付き
カーディガンは紺色に
ベストとカーディガン
右胸には銀文字「J」刺繍

する中で、県もオンライン授業等の拡充を進める予定です。
学校で学ぶことは
教科の内容だけではなく、
と共にあること自体が
重要な学びです。
社会性とか人間力と
いう力こそ、最も大切

系高で学ぶものは

嫌なこと
は必ず両
方起こり、その経験に
よって社会性が身につ
いていくのです。

だからこそ、三年間
を過ごす仲間が大切。
どんな集団でも嬉しい
こと、
嫌なこと
は必ず両
方起こり、その経験に
よって社会性が身につ
いていくのです。

糸高には多様な生徒
がいますが、皆学びに
向かう基本的姿勢と、
他人に迷惑をかけたは
いけないという心はし
っかり持っています。
皆さん。新たな仲間
と共に大切な力を糸高
で身につけませんか。



みんな一緒に勉強しよう

取り組む姿勢こそ大事

真面目に勉強していれば大丈夫

勉強や部活に真面目
に取り組む生徒が多い
のが糸高の特色です。
でも昔と違い学校規模
が小さくなった今も、
「無理矢理勉強させら
れる」「テストばかり
で毎年何人も落第等、
昔のイメージで語られ

ることもあります。
確かに以前は「糸高
に来たからには絶対大
学進学」等強く指導し
た時代もありました。
でも今は多様な生徒
の志望に対応した進路
指導で、就職希望者も
公務員を中心として毎

年十人前後います。
また、ICT技術の
活用でわかりやすい授
業の実践に先生方は努
めていますし、進路指
導も大学や専門学校、
一般入試と推薦入試と
志望に応じた支援をし
ています。それに糸魚
川市が派遣している高
校魅力化コーディネー

たいては、IC T技術の活用でわかりやすい授業の実践に先生方は努めていますし、進路指導も大学や専門学校、一般入試と推薦入試と志望に応じた支援をしています。それに糸魚川市が派遣している高

変かもしませんが。
ですが、「勉強に自
信がないから糸高は無
理」と思っている人。
それは少し違います。
日々真面目にあきら
めず授業に取り組んで
いるのなら、糸高の先
生方は必ず手を差し伸
べてくれますよ。
勉強する気持ちがあ
れば大丈夫です!

皆さん。糸高では今
春、男子はおそらく開
校以来初めて、女子は
現行制服制定から七十
年振りに制服を変更す
ることになりました。
男女ともブレザー型
を基本として、在校生
の二回のアンケート、
糸魚川市内四中学校に
もアンケートを実施。
襟に白線のあるモデル
に決定しました。

十月のオープンスク
ールでは中学三年生の
参加者にネクタイやリ
ボン、ベストやカーデ
イガンの意向調査をし
た結果、写真のとおり、
次年度からの新制服が
決定となりました。
上下とも素材は軽量
消臭ストレッチ素材で
ノーアイロン。それか

糸魚川は世界に誇る素
敵な土地ですが、少し他
の町々と距離があつて遠
いんです。部活動の大会
参加でも、開催地に行く
のが大変。学校自動車と



待ってました ハイエース!

して保護者から寄贈い
ただいたマイクロバスが
ありますが(野球部にも
一台あります)、中型免
許が必要な上、県のルー
ルも厳しく柔軟な運用が
難しい面もありました。
今回御寄贈の普通免許
で運転可の十人乗りハイ
エースは、部活動の引率
等の教育活動できっと大
活躍することでしょう。
保護者会の皆様ありがとう
ございました。

らアンケート結果を受
け中学校展示のモデル
から、ネクタイ・リボ
ンが紺色から、紺と
白と緑のストライプ柄
に変更になりました。
ベストに加えて要望
の多かったカーディ
ガンも制定となり、色
は紺になりました。

制服変更を提案した
前生徒会長の金子夏野
さんは、「自分が言っ
てみたことが形になっ
て
実はびっくりです。で
もやはり想いは口にし
て初めて実現すると思
いました。ただ少し残
念なのは、私が推した
紺色のネクタイリボ
ン案が落選したこと。
でも仕方ないですね。」
とのこと。
また新制服では、女

子にはスカートとスラッ
クスを選択可能として
おり、両方購入も可能
とします。なお女子の
スラックスは、いわゆ
る女子用(女子の体型
にあつたもの)と細身
の男子用のどちらかを
選べるようにします。
さらにそれに併せ女
子はリボンとネクタイ
も選択可能とし、両方
購入も可能とします。
時代を遡れば、男子
制服は戦前の旧制中
学校の時代から、詰襟の
学生服でしたが、つい
に変更になります。

女子は、旧制高等女
学校時代にはセーラー
服でしたが、昭和二十
五年の新制高校への移
行統合時、新制服が制
定されませんでした。
敗戦直後の日本では
米軍の命令による男女
共学化に反対の人が多
く、他校でも紆余曲折
があつたと聞きます。
昭和二十九年になつ
て当時の三年女子を中
心に女子制服制定が要
望され、デザインを皆
で選び先生が型紙を取
ってダブルボタンの制
服が誕生したのです。
当時三年の校風委員
(風紀服装担当)だつ
たOGの方が子細を教
えてくださいました。
以来今まで糸高生を
象徴してくれていた今
の制服に感謝です。

問班に「愛菜士華
新行高し永涼倭琉
R発系さ永涼倭琉
P号んだ田
高5さく保日肥田
糸第「来久朝土地